0003R871HK0301

MITSUBISHI

販売店・工事店さま用

ダクト用換気扇 台所用

優良住宅部品「BL」認定

形 名
VD-20Z5-BL（BL規格台所用Ⅱ型） VD-23ZP5-BL（BL規格台所用Ⅳ型）
VD-20ZH5-BL（BL規格台所用Ⅱ型） VD-23ZPH5-BL（BL規格台所用Ⅳ型）

取付工事説明書

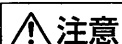
別冊の「取扱説明書」はお客さま用です。必ずお渡しください

正しく安全に取付けて、お使いいただくためにこの説明書を必ずお読みください。なお「安全のために必ず守ること」は取付工事上、および使用上大切なことですので必ず事前にご確認ください。

■取付工事、壁穴工事、電気工事はお買上げの販売店または専門の工事店さまが実施してください。
■この製品には市販の埋込みスイッチ、またはシステム部材のコントロールスイッチが必要です。その他屋外フード等は三菱電機換気送風機カタログより別途ご用意ください。
■接続ダクトは外形寸法図に示すダクト径の鋼板管、アルミフレキシブルダクトのいずれかをご用意ください。

1.安全のために必ず守ること

●誤った取扱いをしたときに生じる危険とその程度を次の表示で区分して説明しています。

⚠警告	誤った取扱いをしたときに死亡や重傷などに結びつく可能性があるもの
⚠注意	誤った取扱いをしたときに傷害または家屋・家財などの損害に結びつくもの

●図記号の意味は、次のとおりです。

禁止	水場での使用禁止
水ぬれ禁止	アース線接続
分解禁止	指示に従い必ず行う

⚠警告

●ガス漏れに気付いたときは、換気扇のスイッチの入・切または電源プラグの抜き差しをしない
爆発や引火の恐れがあります

●製品を水につけたり、水をかけたりしない
ショートや感電の原因

●改造や工具を必要とする分解はしない
火災・感電・けがの原因

●交流100Vを使用する
火災や感電の原因
●メタルラス張り、ワイヤラス張り、または金属板張りの木造の造営物に金属製ダクトが貫通する場合、金属ダクトとメタルラス、ワイヤラス、金属板とが電気的に接触しないよう取付ける
漏電した場合発火の原因

●アースを確実に取付けてください
故障や漏電のときに感電の恐れがあります

⚠注意

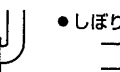
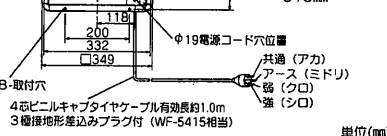
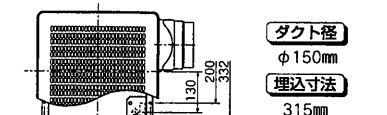
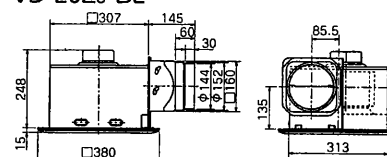
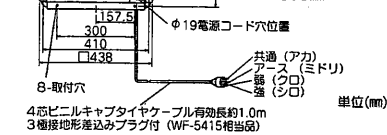
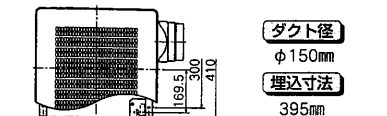
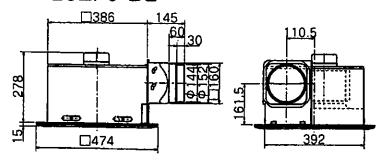
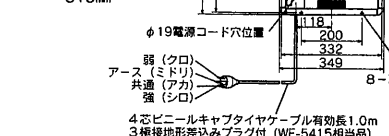
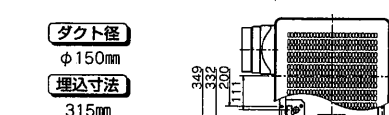
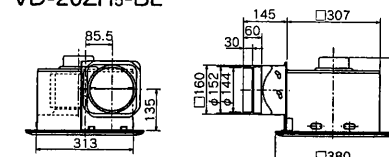
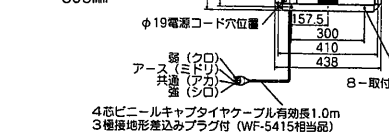
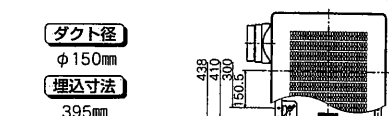
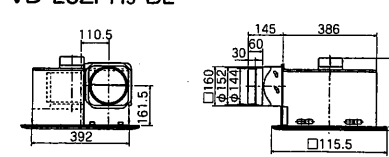
●直接炎のあたる場所や有機溶剤のある場所には取付けない
火災の原因

●浴室など湿気の多い場所には取付けない
感電および故障の原因

●本体の取付工事は十分強度のあるところを選んで確実に行う
落下によりけがの原因
●部品の取付けは確実に行う
落下によりけがの原因
●取付の際は必ず手袋を着用する
けがの原因
●配線工事は電気設備技術基準や内線規程に従って安全・確実に行う
接続不良や誤った配線工事は感電や火災の原因

お 願 い

取付け
●高温(40℃以上)になるところに取付けないでください。(高温では、温度ヒューズが溶断して使えなくなります。)
●ダクト用システム部材の使用については、地区により異なった規制を受ける場合がありますので、あらかじめ所轄の官公庁(特に消防署)にご相談ください。

天井・ダクト工事
●天井板は、振動・共鳴音防止のため強度のあるものをご使用ください。
●排気ダクトは雨水の浸入を防ぐため屋外に向けて1/100以上の傾斜をつけてください。
●排気ダクトの先端には、鳥などの侵入を防ぐためのベントキャップ(システム部材)または、雨水などの浸入を防ぐための深形フード(システム部材)などを取付けてください。
●効果的な換気を行うために給気口を設けてください。
●次のようなダクト工事はしないでください。(風量低下や異常音発生の原因になります)
●極端な曲げ ●多数の曲げ ●吐出口のすぐそばでの曲げ ●しぼり

2.外形寸法図

三菱電機株式会社
中津川製作所 〒508-8666 岐阜県中津川市駒場町1番3号 電話0573-66-2111

3.取付方法

取付手順例	❶取付け前の準備	❷ダクト工事	❸本体を吊る	❹電気工事	❺軽量鉄骨を組む	❻本体の固定	❼天井材を張る	❽グリルの取付け	❾試運転

1 取付け前の準備

(1)取付位置・壁排気穴位置を決めます。
(2)吊りボルトを埋込みます。
右図を参照してあらかじめ市販の吊りボルト(M８)を埋込みます。

2 ダクト工事

壁排気穴から本体のダクト接続口位置までダクト配管をします。
- ダクトは本体に力が加わらないよう天井より吊ってください。

3 本体を吊る (野縁を使用する場合は a を参照してください)

1 天吊金具P-08TK(システム部材)を取付けます。
- 天吊金具を本体に引掛けて内側より取付ネジで固定します。

2 本体を吊ります。
- 本体が水平になるよう、天吊金具を吊りボルトに取付け、市販のワッシャー・ナットにて確実に固定します。

3 ダクト接続口とダクトを接続します。
- ダクトをダクト接続口にしっかり差込んで風漏れのないようテーピング(市販品)してください。

4 電気工事

電源プラグをコンセントに差込んでください。
- 電源コード先端には、３極接地形差込みプラグ(125V)がついていますので同形のコンセントを取付けてください。

弱ノッチ　強ノッチ
アース　共通
WF-5415相当品

5 軽量鉄骨を組む

軽量鉄骨と開口部補強用のCチャンネルで右図のように組みます。

軽量鉄骨
Cチャンネル

6 本体の固定 (メンテナンスができるよう固定)

軽量鉄骨がダクト配管と垂直な場合

本体内部のリブ(４か所)を利用して市販のドリルネジ(４本)で軽量鉄骨に固定します。

軽量鉄骨がダクト配管と平行な場合

本体フランジ部の取付穴を利用して市販のドリルネジ(４本)で軽量鉄骨に固定します。

軽量鉄骨
フランジ部
ドリルネジ(市販品)

7 天井材を張る

天井材を張ります。
- 本体の内寸法に合わせて、天井材に角穴を開けます。

8 グリルの取付け

グリルを取付けます。
(1)グリルの２つのバネを両手で持ち長穴に差し込む。
(2)手を放し軽くグリルを押し上げ天井材に密着させる。

グリルの方向を変更する場合

天井材とデザインを合わせるためにバネの取付位置を変えることでグリルの方向が変わります。

(1)バネを固定しているグリル引掛部をペンチなどで開き、バネを外します。
(2)取外したバネの位置を変えてグリルの引掛部にバネを引掛け、ペンチなどで引掛部を曲げて抜け止め防止をします。

お願い
- グリルの引掛部はゆっくりていねいに折り曲げてください。急に強く曲げたり、何度も繰返しますと折れることがあります。

9 試運転

取付工事が終わりましたら次の確認をしてください。

1.コントロールスイッチにて正常な運転ができますか？
- 風量は強・弱に切り換わっていますか？

2.振動・異常音はありませんか？

別途取付要領

a 野縁に取付ける場合

野縁の強度が十分でない場合は天吊金具を使用して本体を吊るしてください。

(1)下図のように天井の野縁と補助野縁で取付枠を組みます。
- ダクト接続口を取付ける野縁はC寸法以下でないと取付けることができません。

(2)本体よりダクト接続口を引き抜いて外します。
(23ZP5-BL、23ZPH5-BL除く)

(3)ダクト接続口を野縁に取付けます。
- ダクト接続口を壁排気穴に向くようにして野縁の角の直角に合わせてすき間がないように付属の木ネジ(１本)で仮固定します。(「A」の印の穴を使用します。)

野縁寸法

形名	B寸法	C寸法
VD-20Z5-BL	315	45
VD-20ZH5-BL	315	45
VD-23ZP5-BL	395	45
VD-23ZPH5-BL	395	45

単位(mm)

(1)本体を野縁にそって差込みます。
- 本体の穴とダクト接続口の内側のツメ及び、本体の立上がり部とダクト接続口の引掛部がはまり込むように本体とダクト接続口を接続します。

(2)付属の仮固定金具で本体を仮固定します。
- 本体の角穴から仮固定金具を野縁に引掛けて本体を仮固定します。

(1)本体を固定する。
- 本体がダクト接続口に密着していることを確認してから、付属の木ネジ(８本)で本体をすき間のないようしっかり固定してください。
(すき間がありますと風漏れの原因になります)

(2)仮固定金具を外します。
(3)ダクト接続口を仮固定している木ネジ(１本)を締付けます。
(4)風漏れのないよう市販のアルミテープ等でダクト接続部をテーピングします。

4 電気工事 へ つづく